

決算説明資料

2020年4月期 4Q

株式会社ザッパラス

<http://www.zappallas.com/>

TSE 1st Section:3770



I. 決算概要



01 新型コロナウイルスの影響に関して

当社グループにおける影響は限定的

- ✓ 主力の占いサービスは、主にスマートフォンやPCを通じたインターネットサービスのため大きな影響はなし
- ✓ リモートワークなど、コロナ禍に対応したワークスタイルへの対応も円滑に進み、社内に大きな混乱はない
- ✓ その他事業の旅行関連子会社PINKでは予約の大幅な減少が見られるが連結収益へのインパクトは軽微

02 通期の業績に関して

(単位：百万円)	業績予想	2020年4月期 実績	2019年4月期 実績
売上高	3,760	3,789	4,170
営業利益	△30	44	△341
経常利益	-	1	△299
当期純利益	-	△227	△357

Points

- モバイルサービス事業の売上減等の影響により、売上高は前期を下回った。
- 新規系サービスの制作費用削減や広告宣伝費の効率化等により、営業利益・経常利益は黒字に転換
- 3Qに、投資有価証券評価損とソフトウェア資産減損による特別損失を計上

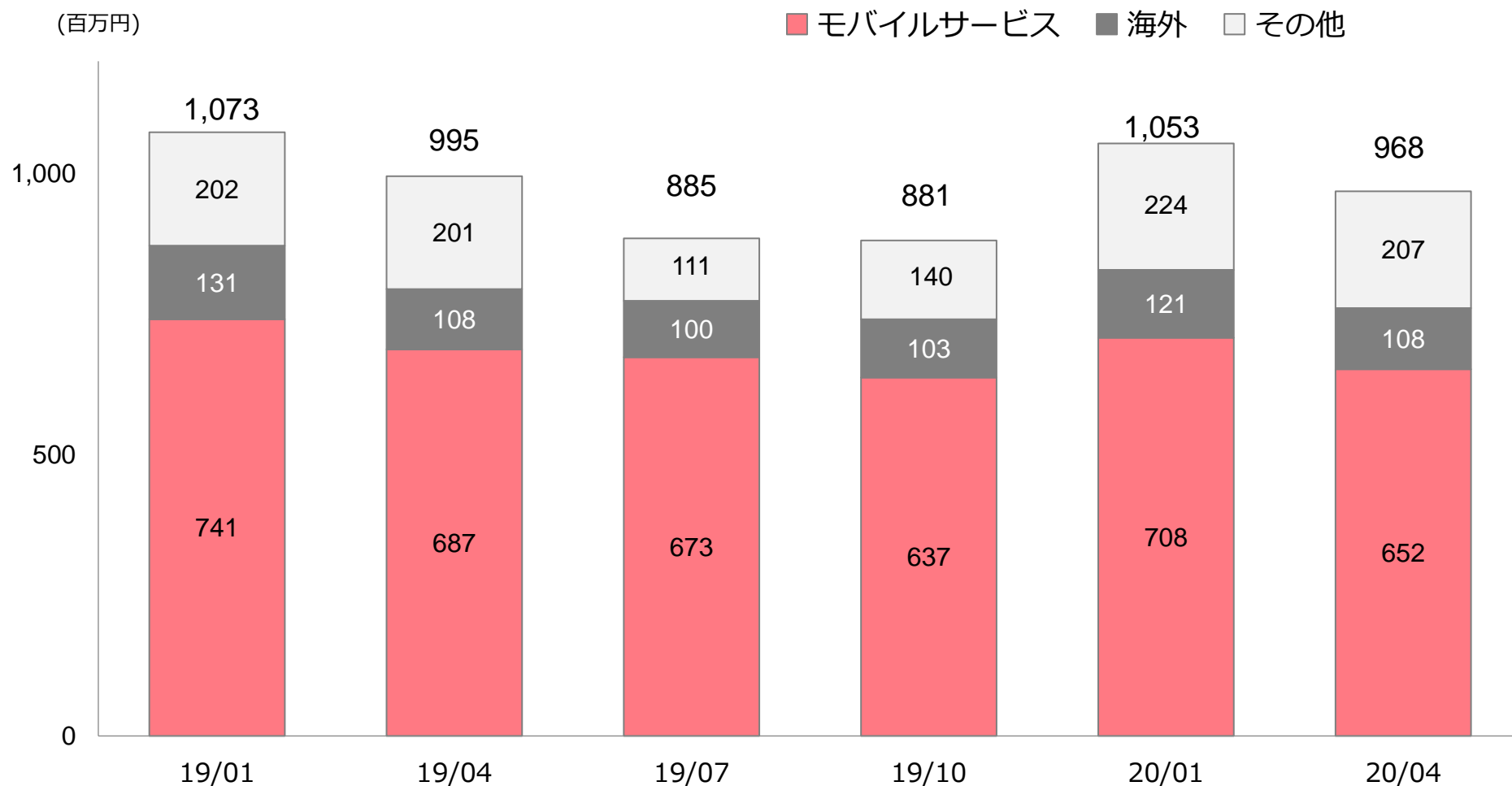
03 連結P/Lサマリー（前四半期比）

(単位：百万円)	2020年4月期3Q (11-1月)		2020年4月期4Q (2-4月)		増減率
	金額	売上比	金額	売上比	
売上高	1,053	100.0%	968	100.0%	-8.1%
売上総利益	663	63.0%	624	64.5%	-5.9%
販売費及び一般管理費	621	59.0%	587	60.6%	-5.5%
営業利益	42	4.0%	37	3.8%	-11.9%
経常利益	48	4.6%	14	1.4%	-70.8%
四半期純利益	-168	-	32	3.3%	-

Points

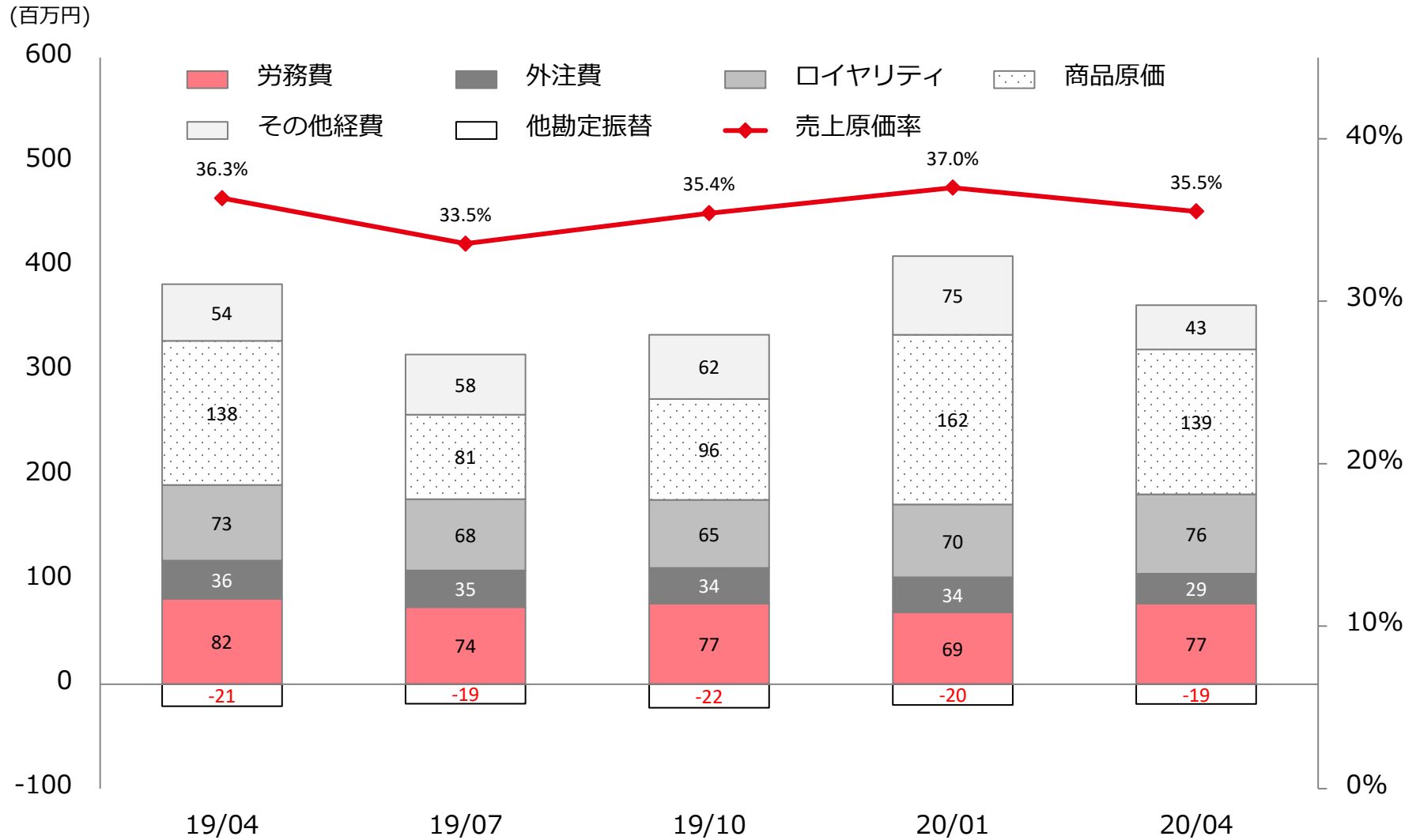
- 売上高はモバイルサービス事業・海外事業・その他事業共に前四半期対比で減少
- 新規系サービスの制作費用や広告宣伝費の抑制等により販管費は減少
- 営業利益、経常利益は黒字維持、純利益も四半期ベースで黒字転換（3Qは特別損失計上の影響）

04 連結売上高の四半期推移

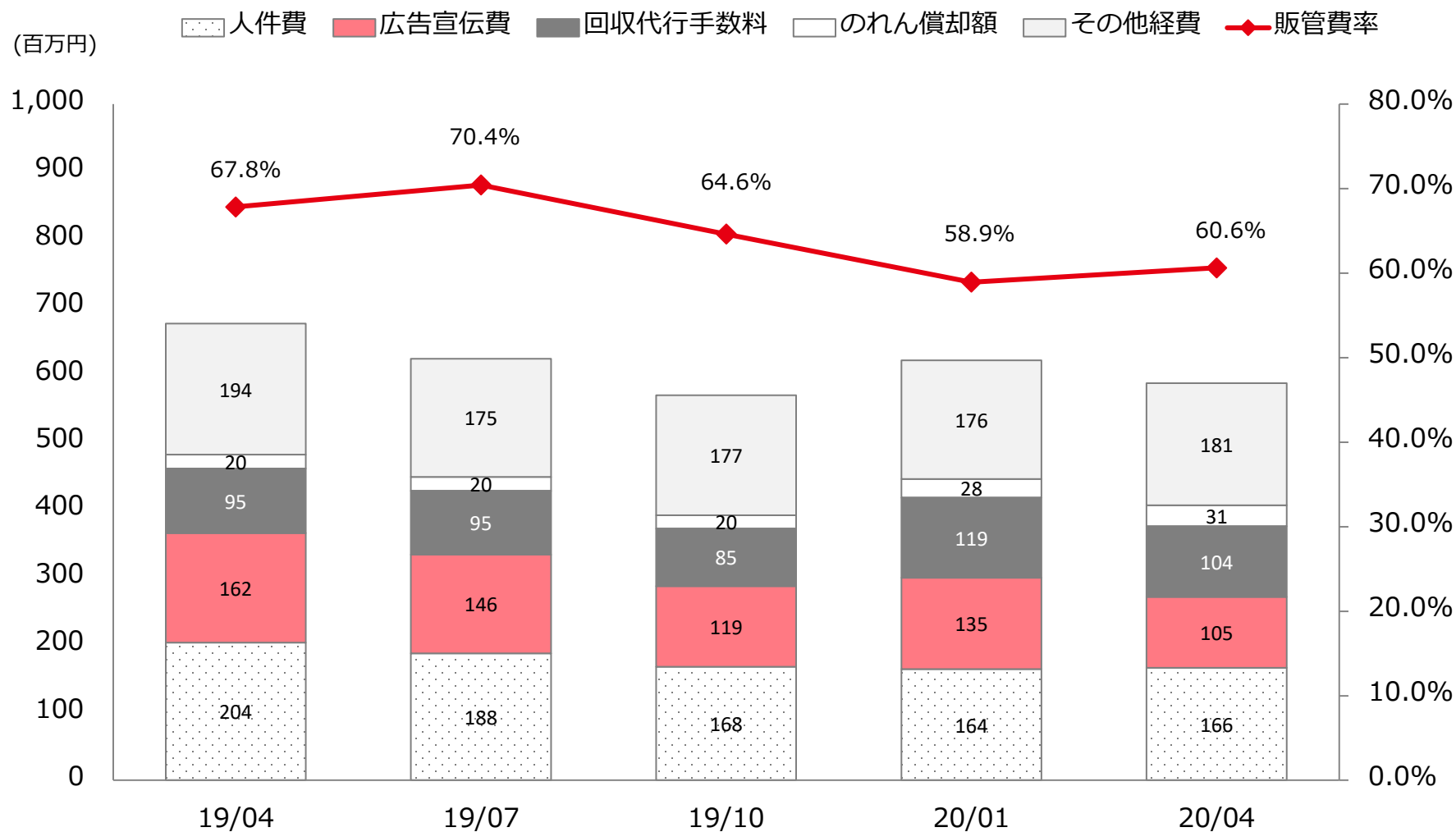


(*) : セグメント間取引が発生しておりますが、金額が軽微のため上記グラフには調整額を含めておりません。

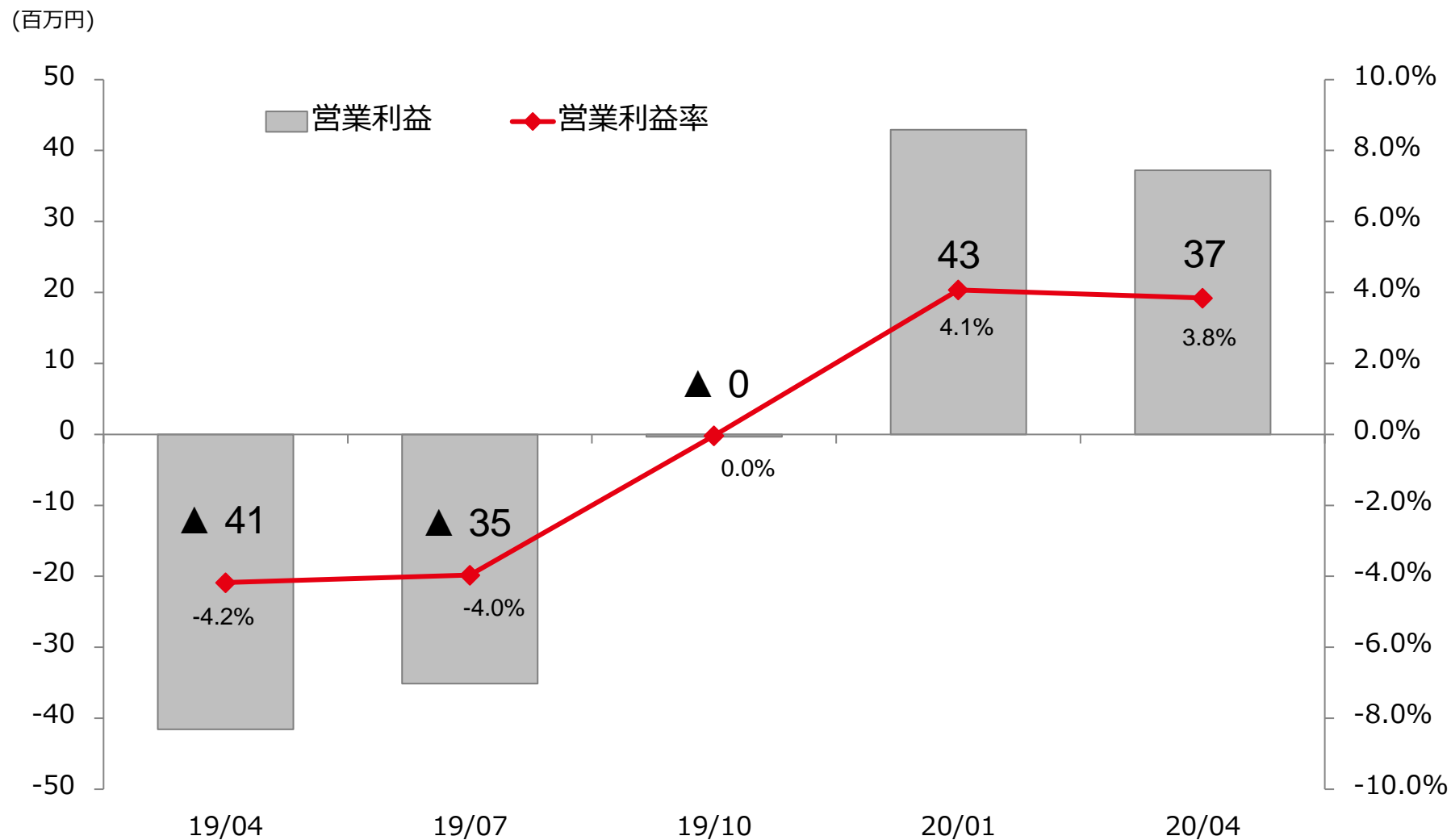
05 連結売上原価の四半期推移



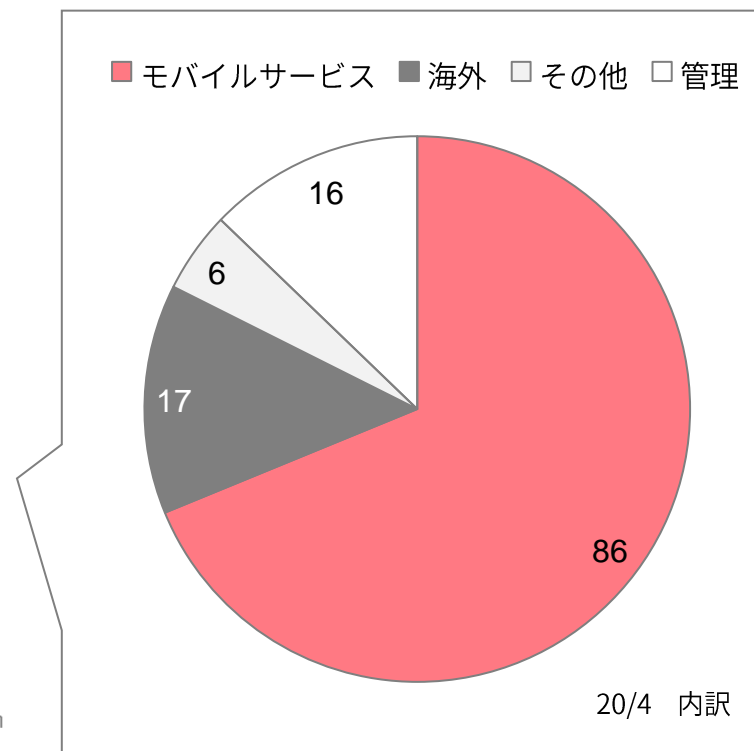
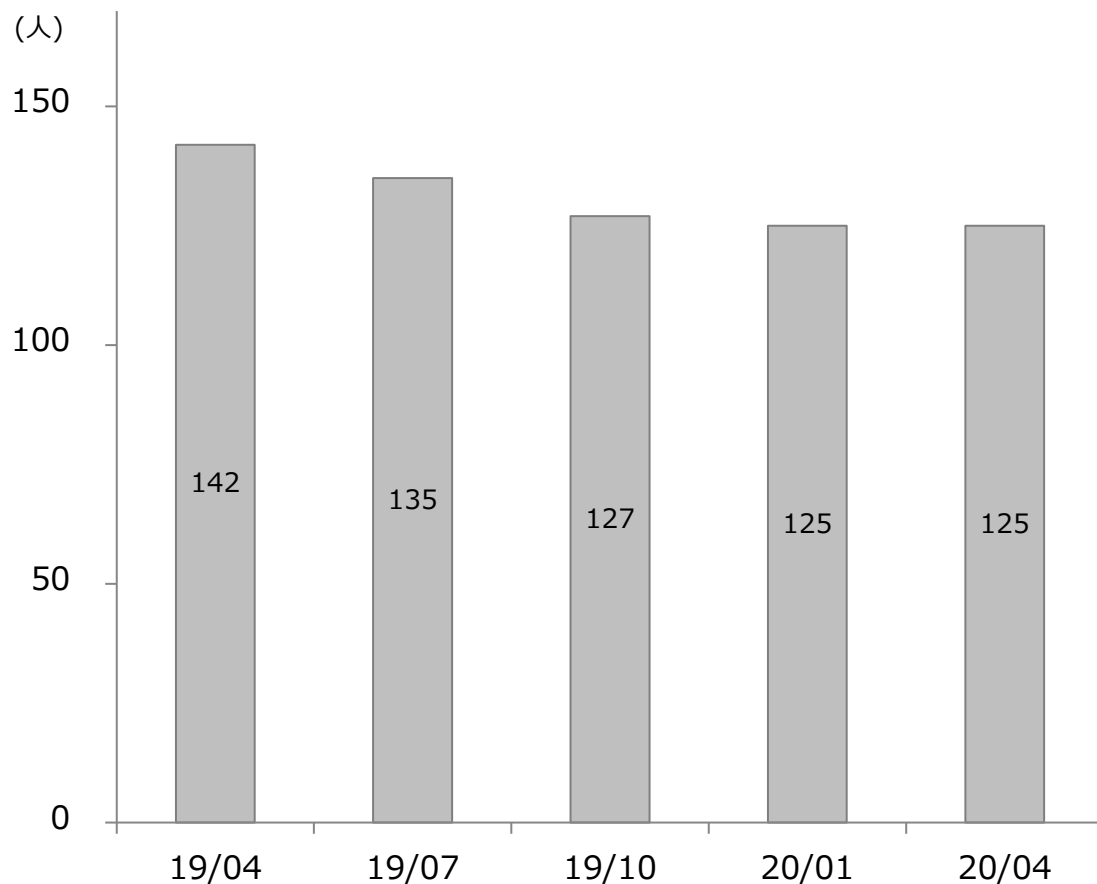
06 連結販管費の四半期推移



07 連結営業利益の四半期推移



08 連結従業員数の四半期推移



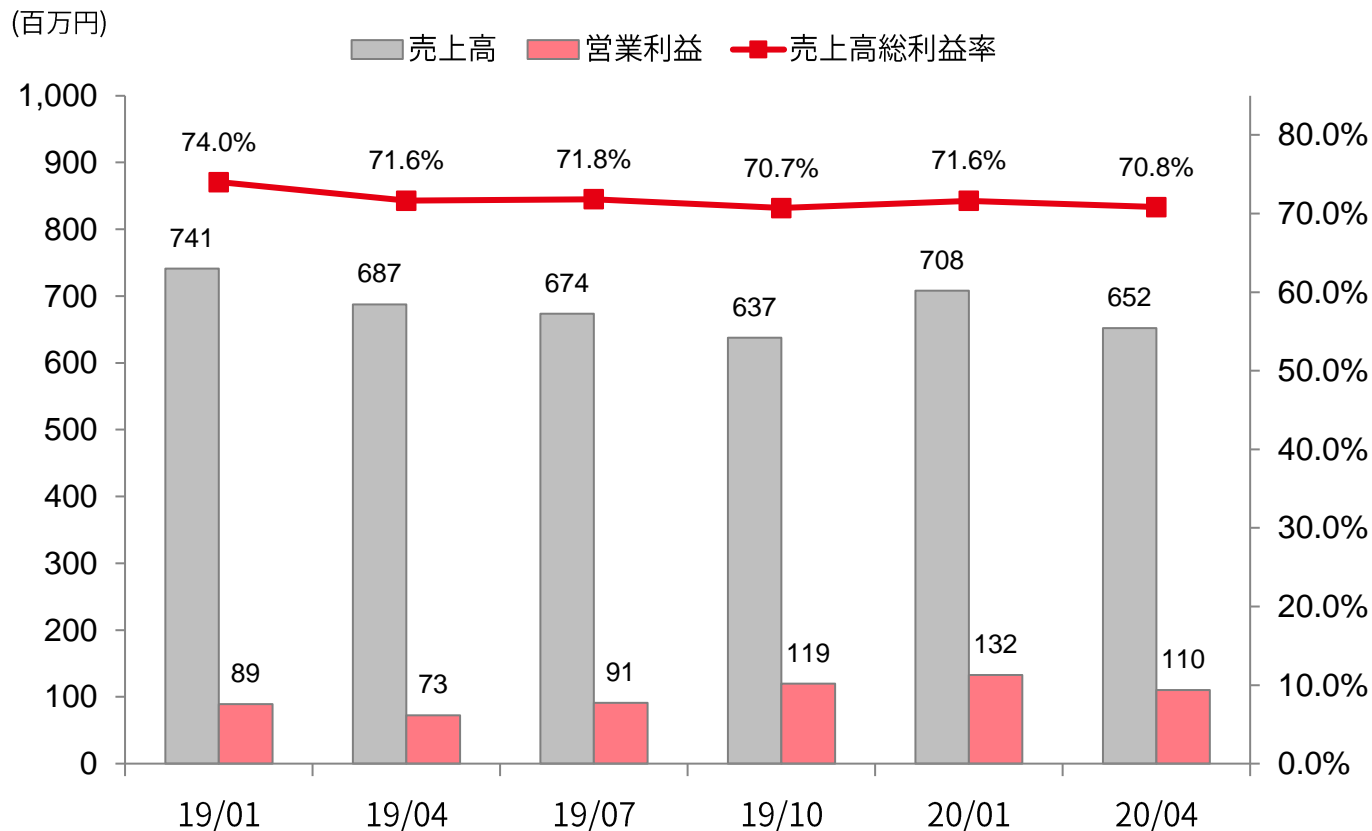
(*1) : 上記従業員数は正社員・契約社員のみを表示しており、準社員は含んでおりません。また、休職者も除いています。

II. モバイルサービスの状況

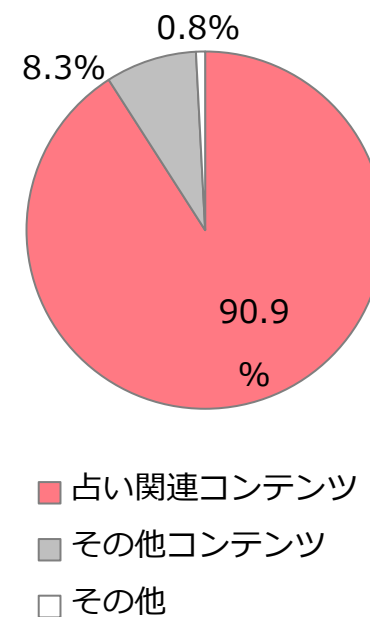


09 モバイルサービス事業：四半期推移

キャリア公式コンテンツの売上減少は「-cocoloni-本格占い館」等の自社サービスで補い、一定の売上利益を維持



【4Q累計売上高内訳】



10 モバイルサービス事業：前四半期比較

(単位：百万円)		2020年4月期3Q (11-1月)	対売上 比率	2020年4月期4Q (2-4月)	対売上 比率
売上高		708	100.0%	652	100.0%
原価	労務費	47	6.6%	53	8.1%
	ロイヤリティ	66	9.3%	62	9.5%
	外注費	26	3.7%	24	3.7%
	その他	60	8.5%	49	7.5%
販管費	人件費	67	9.5%	69	10.6%
	広告宣伝費	117	16.5%	82	12.6%
	回収代行手数料	123	17.4%	109	16.7%
	その他	66	9.3%	90	13.8%
営業利益		132	18.6%	110	16.9%

※費用については連結相殺前の数値で比較しております。

III. Topics



11 占いサービス

占いを軸とした新たな取り組み



2020年1月リリース

占いに特化した
マーケットプレイスサービス
WORDS (ワーズ)

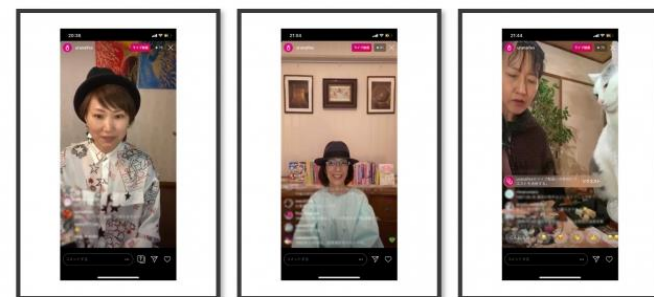
<https://words.gifts/>



2020年3月実施

チャット占いアプリ
Chapli (チャプリ)
鑑定数25万件突破キャンペーン

<https://chapli.me/>



2020年4月～

Instagramを通じて
インスタライブ占い鑑定会
を定期開催

<https://www.instagram.com/uranaifes/>

12 占いフェス



2020年1月に第7回目となる「占いフェス」を目黒EASEで開催。参加型の「開運ワークショップ」を中心に盛況を収めた。



今夏開催予定の第8回目となる「占いフェス」では初の取り組みとしてオンラインでの開催を予定

<https://uranaifes.com/2020summer/>

IV. 參考資料



13 連結B/Sサマリー

<資産の部>

(単位：百万円)	2019年4月期 期末①	2020年4月期 期末②	増減額 (②-①)
	(2019年4月末)	(2020年4月末)	
現金及び預金	5,207	4,879	-328
売掛金	410	424	13
商品及び製品	37	27	-10
その他	100	122	22
流動資産合計	5,756	5,453	-302
有形固定資産合計	85	73	-12
ソフトウェア	118	71	-47
のれん	308	423	114
その他	79	10	-69
無形固定資産合計	507	505	-1
投資有価証券	533	429	-104
その他	206	195	-11
投資その他の資産合計	740	625	-115
固定資産合計	1,333	1,204	-129
資産合計	7,090	6,657	-432

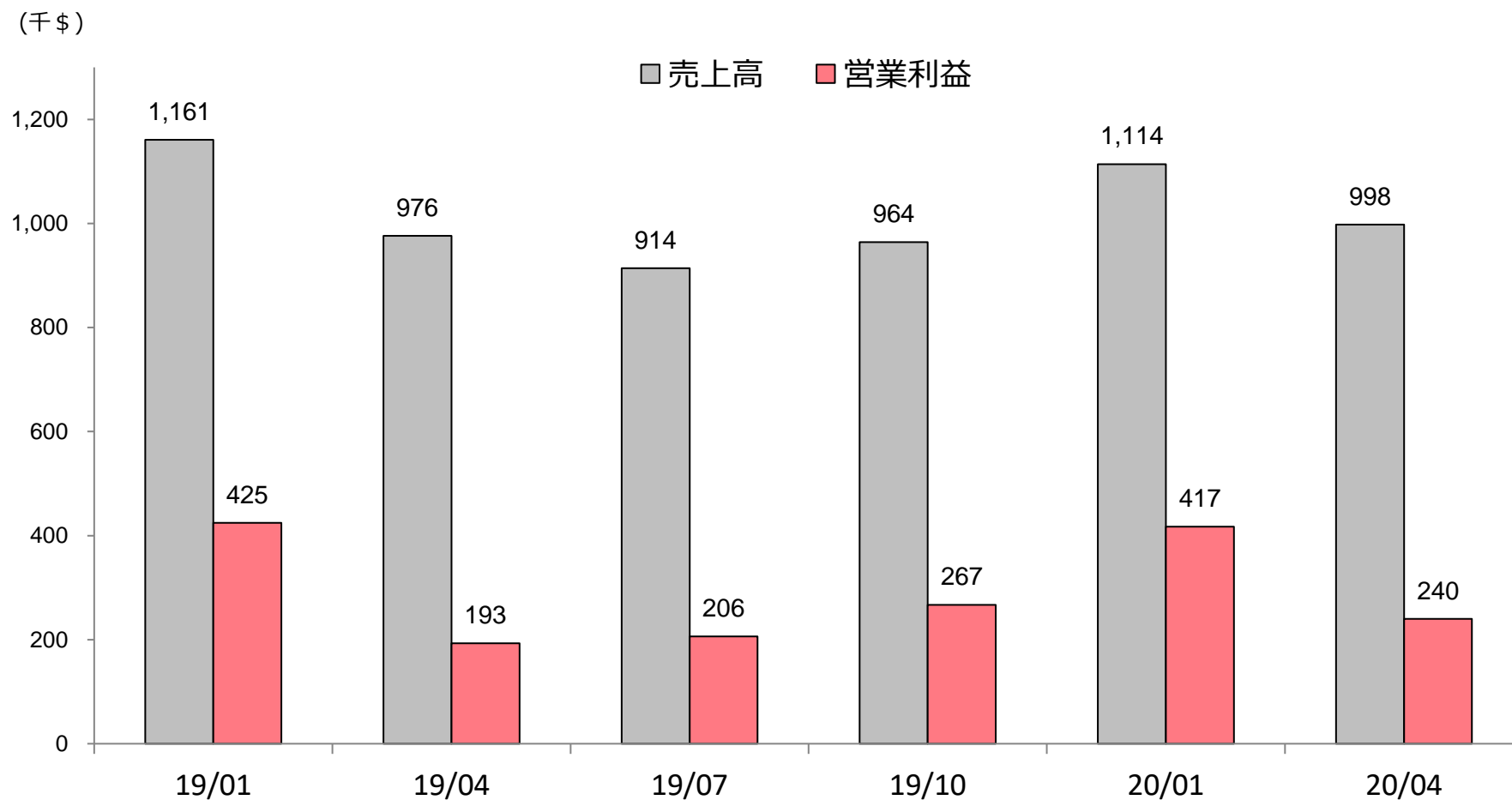
<負債・純資産の部>

(単位：百万円)	2019年4月期 期末①	2020年4月期 期末②	増減額 (②-①)
	(2019年4月末)	(2020年4月末)	
買掛金	115	106	-8
未払金	143	105	-37
未払法人税等	61	27	-33
その他	170	63	-107
流動負債合計	490	303	-187
固定負債合計	38	0	-37
負債合計	529	304	-224
株主資本合計	6,413	6,186	-227
その他包括利益累計額合計	146	166	20
純資産合計	6,561	6,353	-207
負債・純資産合計	7,090	6,657	-432

Points

- ・ 売上減や、第3四半期における株式会社コンコースの株式取得等により現預金が減少
- ・ 株式会社コンコースの株式取得により のれんが増加
- ・ 投資有価証券やソフトウェアの減損処理を第3四半期に実施

14 海外事業：四半期業績推移



(*1) : 海外事業の売上高・営業利益につきましては、日本円換算前の連結相殺後の数値を用いております。

(*2) : 上記営業利益は、のれん償却前の数値です。(のれん償却費 418K\$/Q、16/04以降は185K\$/Q)

15 会社概要

- ・社名 株式会社ザッパラス
- ・本社 東京都港区赤坂9丁目7番1号 ミッドタウン・タワー 23階
- ・設立 2000年3月
- ・資本金 14億7,634万円（2020年4月末時点）
- ・従業員数 連結125名（2020年4月末時点）
- ・取締役
 - 代表取締役 玉置(川嶋) 真理
 - 取締役 小楠 裕彦
 - 取締役 小林 真人
 - 社外取締役 美澤 臣一
 - 社外取締役（監査等委員） 上田 一彦
 - 社外取締役（監査等委員） 井上 昌治（弁護士）
 - 社外取締役（監査等委員） 谷間 真（公認会計士）

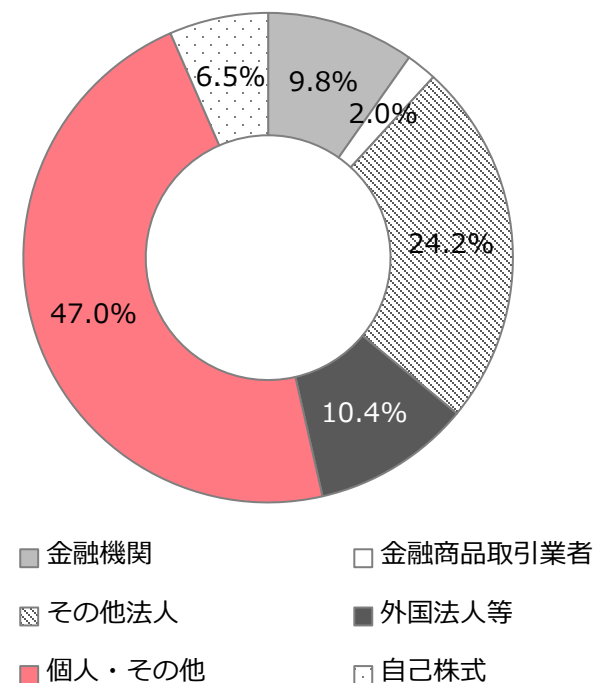
16 株主構成(2020年4月末現在)

- 発行済株式数：13,651,000株／株主数：3,977名

■大株主の状況

	所有株式数 (株)	持株比率 (%)
川嶋 真理	2,912,000	21.33
株式会社光通信	2,045,100	14.98
BBH FOR FIDELITY PURITAN TR: FIDELITY SR INTRINSIC OPPORTUNITIES FUND	1,000,000	7.32
合同会社クリムゾングループ	668,200	4.89
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 信託口)	467,400	3.42
株式会社ブロードピーク	436,500	3.19
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 信託口5)	212,100	1.66
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 信託口)	190,300	1.39
二反田 静太郎	177,900	1.30
MSIP CLIENT SECURITIES	130,000	0.95

■所有者別分布 (所有株式割合)



IRお問い合わせ先

管理グループ IR担当

MAIL : ir@zappallas.com